

第 1 章

環境保全課の概要

第1章 環境保全課の概要

「公害」は、環境基本法により、「大気汚染」、「水質汚濁」、「土壌汚染」、「騒音」、「振動」、「地盤沈下」「悪臭」によって人の健康又は生活環境に被害が生ずることと定義されており、これら7種類の公害は、「典型7公害」と呼ばれている。

本市は、伝統ある「せんいのまち」として発展し栄えてきたが、産業の発展に伴い、公害問題が多く発生していた。これらの公害問題に対応するため、1970年9月、一宮市公害対策協議会が設置された。そして、1973年、公害関係の業務を行う課として公害対策課が企画課から分離独立して新設された。その後、数回の課の分離独立があり、2021年、中核市に移行する際に、環境保全課は公害規制・監視を担当する課として現在に至っている。

1 環境保全課の組織及び人員（2025年3月31日現在）

環境保全課 12名（事務職 5名 技術職 6名 再任用職員 1名 ）

課長 1名 —— 専任課長 1名 —— 公害規制・監視グループ 10名

2 環境保全課の所掌事務

- （1） 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動及び悪臭による公害対策に関する事務
- （2） ダイオキシン類による環境汚染防止に関する事務
- （3） 化学物質の適正管理の促進に関する事務
- （4） 公害に係る苦情相談に関する事務
- （5） 公害防止の啓発に関する事務
- （6） 専用水道、貯水槽水道及び飲用井戸の衛生対策に関する事務
- （7） 不快害虫の発生抑制に関する事務

3 2024 年度環境保全課の主な業務

- 2024 年 4 月 公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施
- 5 月 ダイオキシン類大気環境調査を実施
微小粒子状物質成分分析調査を実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施
- 6 月 尾張西部 8 市町による主要河川水質一斉調査（灌漑期）を実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施
- 7 月 キソガワフユユスリカ対策協議会を開催
有害大気汚染物質モニタリングを実施
ダイオキシン類大気環境調査を実施
微小粒子状物質成分分析調査を実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
- 8 月 有害大気汚染物質モニタリングを実施
地下水質測定（メッシュ調査）を実施
ダイオキシン類地下水環境測定を実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
- 9 月 公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
ダイオキシン類（公共用水域水質・公共用水域底質・土壌）環境測定を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施

- 10 月 公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施
ダイオキシン類大気環境調査を実施
微小粒子状物質成分分析調査を実施
一宮市公害対策協議会を開催
- 11 月 公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
自動車騒音、道路交通振動調査を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施
一般社団法人愛知県環境測定分析協会と災害時漏えい・飛散した化学物質等の環境調査に関する訓練を実施
新幹線鉄道騒音調査を実施
- 12 月 自動車騒音、道路交通振動調査を実施
尾張西部 8 市町による主要河川水質一斉調査（非灌漑期）を実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質調査を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施
- 2025 年 1 月 自動車騒音、道路交通振動調査を実施
有害大気汚染物質モニタリングを実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
ダイオキシン類大気環境調査を実施
微小粒子状物質成分分析調査を実施
- 2 月 有害大気汚染物質モニタリングを実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施
- 3 月 有害大気汚染物質モニタリングを実施
公共用水域の環境基準点及び補助点（日光川北今橋、板倉橋）における水質測定を実施

4 公害規制・監視業務のあゆみ

- 1970 年 09 月 一宮市公害対策協議会を設置尾張西部 8 市町による主要河川水質一斉調査（非灌漑期）を実施
- 1972 年 06 月 主要河川水質調査を開始
- 1973 年 04 月 【機構改革】市長公室企画課から市長公室公害交通課へ分離独立
西尾張地方公害対策連絡協議会を設立
- 1974 年 03 月 大気中の重金属測定を開始
- 1975 年 04 月 一宮市公害苦情相談員を設置
- 2002 年 04 月 特例市へ移行
【機構改革】市長公室公害交通課から環境部環境保全課へ分離独立
騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法に係る規制地域及び区域の区分を指定
水質汚濁防止法に係る権限移譲
- 2003 年 02 月 土壌汚染対策法施行
- 2005 年 04 月 一宮市、尾西市、木曽川町と合併
- 2006 年 01 月 特定建設作業届出を電子申請「あいち電子申請・届出システム」により受付を開始
自動車騒音の状況の常時監視（自動車騒音面的評価）に係る権限移譲
- 2009 年 05 月 西尾張地方公害対策連絡協議会から尾張西部環境保全連絡協議会へ名称変更
- 2011 年 02 月 「一宮の公害の現況」から「いちのみやの環境」へ名称変更
- 2011 年 05 月 キソガワフユユスリカ対策協議会を設立
- 2012 年 02 月 キソガワフユユスリカシンポジウムを開催
- 2012 年 04 月 大気汚染防止法（一般粉じん）に係る権限移譲
- 2013 年 04 月 悪臭防止法に基づく規制方法を臭気指数規制に変更
専用水道、貯水槽水道及び飲用井戸に係る権限移譲

- 2013 年 05 月 大気汚染（PM_{2.5}）「あんしん防災ネット」による緊急メール配信を開始
- 2014 年 10 月 キソガワフユユスリカシンポジウムを開催
- 2021 年 04 月 中核市へ移行
- 【機構改革】環境保全課と清掃対策課から分離独立し、環境政策課が新設
- 大気汚染防止法に係る権限移譲
- 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律に係る権限移譲
- ダイオキシン類対策特別措置法に係る権限移譲
- 一宮市空き地の不良状態の解消に関する条例を施行
- 大気汚染常時監視を開始（大気中の重金属測定と降下ばいじん測定を廃止）
- 河川底質調査を廃止
- 2022 年 09 月 一般社団法人愛知県環境測定分析協会と災害時における化学物質等の調査に関する協定を締結
- 2025 年 03 月 公害規制に関する届出を電子申請「あいち電子申請・届出システム」により受付を開始